

家でも就活 オンライン カレッジ



全国の障害学生に
キャリア教育を

2024年6月
45校6企業の
プラットフォーム

● 全国の障害のある学生のための
キャリア教育プラットフォーム

- ①大学が横断的に連携し、
- ②企業が企画に協力し、
- ③障害のある学生が安心して参加できる、
体験を提供する

- 就活に向けた準備が整わない障害学生
 - 学業で手いっぱい、将来のことを考える余裕がない
 - 不安が強く第一歩を踏み出せないことも多い
 - 就職へのイメージが沸かない/ロールモデルがない
- 大学におけるキャリア支援の手薄さ
 - 修学支援で手一杯で、キャリア・就活支援にリソースが割けない
 - キャリア支援に必要な情報が手に入りづらい
 - 1校当たりの対象者が少なく、サービスを充実させにくい
- 企業とのマッチングの難しさ
 - 新卒の障害者雇用の多様さ（業務内容、配慮内容、雇用形態）
 - 精神・発達障害学生のマッチングやフォローの難しさ

狙い：就活前段階に企業や社会について知る機会を大学横断型で実施

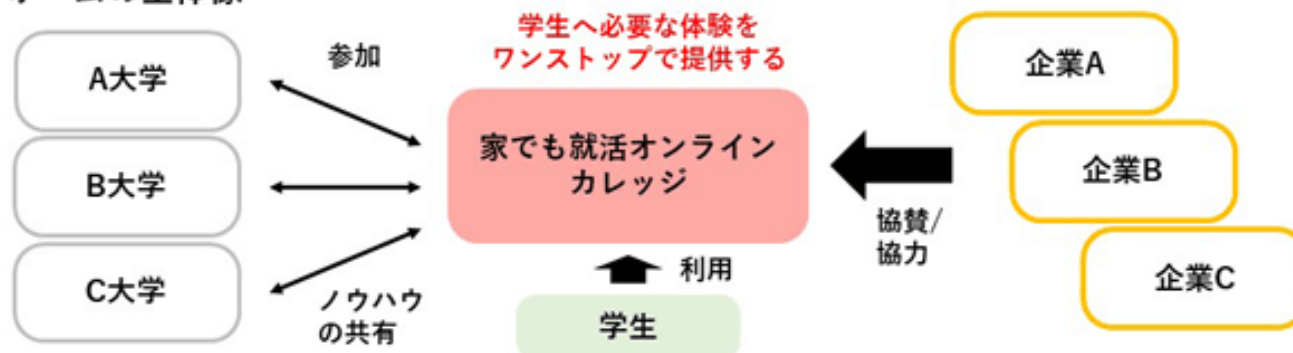
家でも就活オンラインカレッジ

大学が横断的に連携し、企業が企画に協力し、障害のある学生が安心して参加できる体験を提供する

◆社会移行のステップイメージ



◆プラットフォームの全体像



「大学との共同」が必要だと考えている理由

- ①キャリア教育は学生の一番そばにいる大学の力が大きい
 - 必要となるプログラム、及び見せ方・伝え方とは？
 - 個別の学生への参加の動機付け・意味付け
 - 個別の学生のメタ認知を促すフィードバック
- ②継続的な取組にする必要性がある
 - 学内の支援者の異動により、取組がゼロに戻ることもしばしば。取組をしっかりと積み上げるためのコミットメントが重要。
- ③リソース提供や共同により、取組の裾野が広がる
 - 大学主導のプログラムがあっても良いのではないか。
 - 情報保障への協力なども頂けると、届けられる対象が増える。
 - 各地域のネットワークとの共同によるローカル展開。

- ①単独の大学では届けられないプログラムを障害のある学生に届けられる
 - 低年次から参加でき、かつ企業が参画するプログラム
 - 余裕を持ってキャリアの事を考えられるため準備が出来る
- ②支援に対する悩みの解決や他大学や企業の動向を知ることが出来る
 - 大学関係者のみが参加するキャリア支援・就活支援に関するSNSを運用。支援をする上で疑問があれば気軽に質問出来ますし、大学や企業の動向も不定期でお届けしていきます。
- ③参画企業や大学との接点
 - 同じ思い、学生を応援するスタンス、この課題を解決していこうという思いを持った企業や大学とのつながり。

2023年度の取組内容

	2023年6月時点	2024年3月末
大学の 参画状況	22校	45校
企業の 参画状況	6社	6社
パートナー	—	(社) すいせい (学生向けの座談会企画で共同)
実施内容	—	学生向け企画×8回 保護者向け企画×1回 教職員向け勉強会×3回
教職員向け その他	—	大学支援者を対象にしたSNSの運営 70人の参加

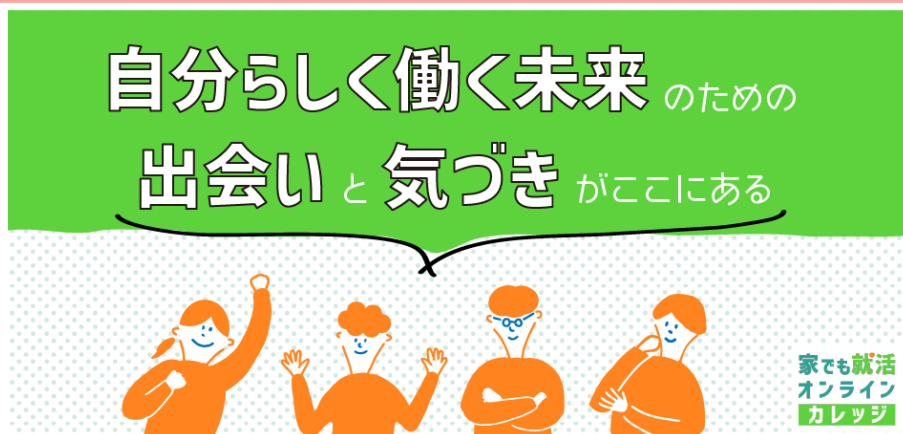
2023年度の取組内容：年間スケジュール

学生向け企画

企画名	企業	9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
		前半	後半	前半	後半	前半	後半	前半	後半	前半	後半	前半	後半	前半	後半
働くみらいキャンパス	ソニー			10/ 7								2/ 3			
自分×社会を考えてみよう	トヨタ			10/ 14									2/ 26		
オンラインしごと体験	エンカレッジ				10/ 28								2/ 27		
企業との座談会	パナソニック TOYOTA TOTO 堀場製作所 マイナビ・パートナーズ					11/ 11						2/ 13			
教職員向け企画	堀場製作所				10/ 20		11/ 15	12/ 13							
保護者向け企画	TOTO								12/ 16						
関係者向け報告会	—							12/ 13							

大学・保護者向け企画

2023年度の取組内容：学生向けの取組（企画イメージ）



全学年、
全障害種別
が対象
※手帳や診断の有無
は問わないが障害者
雇用も選択肢に入っ
ていること

2023年秋季プログラム 連続開催！

※どれかひとつでも参加可能です

10.7 (±) 13:00 ▼ 15:00	はたらくみらい キャンパス Presented by ソニーグループ	10.14 (±) 13:00 ▼ 15:00	自分 × 社会 を考えてみよう！ Presented by TOYOTA
10.28 (±) 13:00 ▼ 15:00	オンラインしごと体験 Presented by エンカレッジ	11.11 (±) 13:00 ▼ 15:00	企業との座談会 Presented by Panasonic 協力：TOTO、堀場製作所、トヨタ自動車

2023年度の取組内容：大学向けの取組（大学同士の意見交換SNS）

【企業の状況】



窪貴志（エンカレッジ） 2023/02/10 10:36

はい、障害種別に拘らずという話です。マクロでみると、

1. 支援学校高等部6万人
2. 就労移行支援4万人
3. 転職希望者??万人（ハローワーク、民間の人材紹介）
4. 高等教育機関4万人

が主な対象なのですが、1～3は多くの企業も対象にしているので採用競争が生まれやすいです。そこで、見かけ上の数字が大きい4の高等教育機関も視野に入れつつあります。身体障害がメインだった企業も、法定雇用率の高まりを背景に精神・発達も想定するケースが増えています。ただ、採用・育成ノウハウがないのでこの足を踏んでいる感じです。そこにうまく提案が出来ていけば、障害種別にかかわらずチャンスは増えると思います。

###

企業の本音ベースで言うと、
った/配慮があった方が
たタイミング（多くは4



まずは「精神・発達障害の方の中でも、最初は一般雇用を目指していたが上手くいかなかった」
窪貴志（エンカレッジ） 2023/02/13 17:04
続いて、てんかんの学生の就活についてお問合せを頂きました。

学生側も障害者雇用には
がいますが、実態として
メリットが多いケースも
ことも企業は期待してい

Q.軽度のてんかんがあるが、クローズ就活して問題ないか？というものです。

A.以下のようにご回答しました。

まず、企業として気になるのは、以下の2点です。

【A. 向かない業務内容】

- ・営業車で顧客先を回るなど、車の運転
- ・高所での作業や視察
- ・工場などでの流れ作業（全体の業務を止めてしまう）
- ・工場などで、危険な機材を扱う（刃物などを扱う際に発作が起こると危険）

【B. 発作が起こったときの対応】

- ・対応方法（倒れた時、発作が起こったときの対応をどうするか？、誰に連絡するか？）

企業に伝えずに就活する場合、上記の配慮が期待できません。

- ・Aについては入社前にある程度把握できるので、回避出来る可能性もありますが、万が一、入社後に想定していなか

【質疑】

参加大学（一部抜粋）、協賛・協力企業、パートナー

参加大学

岐阜大学	名古屋大学
岐阜聖徳学園大学	電気通信大学
京都大学	徳島大学
成蹊大学	神戸大学
立命館大学	香川大学
桃山学院大学	奈良女子大学
横浜国立大学	日本大学
大東文化大学	三重大学
筑波技術大学	関西国際大学
岡山県立大学	愛知県立大学
	ほか10大学

協賛・協力企業

SONY	ソニーグループ株式会社
TOYOTA	トヨタ自動車株式会社
Panasonic	パナソニックグループ
TOTO	TOTO株式会社

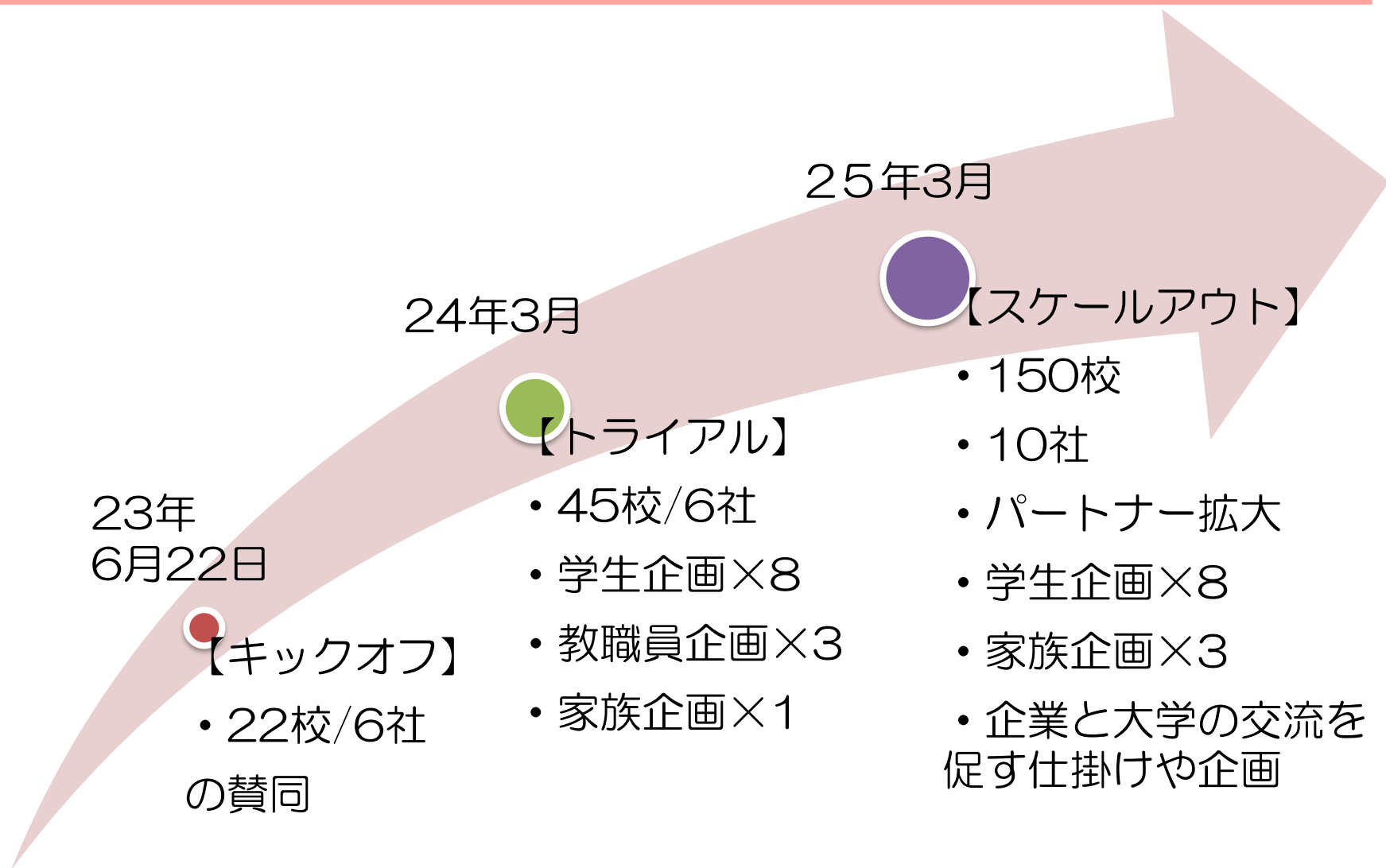
パートナー



株式会社マイナビパートナーズ

社会福祉法人すいせい

2024年度に向けて：「量×質」で障害のある学生の社会参画を推進



お問合せ

株式会社エンカレッジ（広報担当：遠藤[えんどう]、窪[くぼ]）

- HP：<https://en-c.jp/>
- 住所：大阪市西区新町1-4-26 四ツ橋グランドビル2階
- TEL：06-6535-8584 FAX：06-6535-8516
- MAIL：univsg@en-c.jp

「家でも就活オンラインカレッジ」では、協賛企業、参加大学を募集しています。

ご興味・ご関心のある方は、上記お問い合わせ先まで連絡をお願いします。
まずは話を聞いてみたい、といった内容でもお気軽にご連絡ください。